15SU4アップグレード後にUnity Connection UMが機能しない

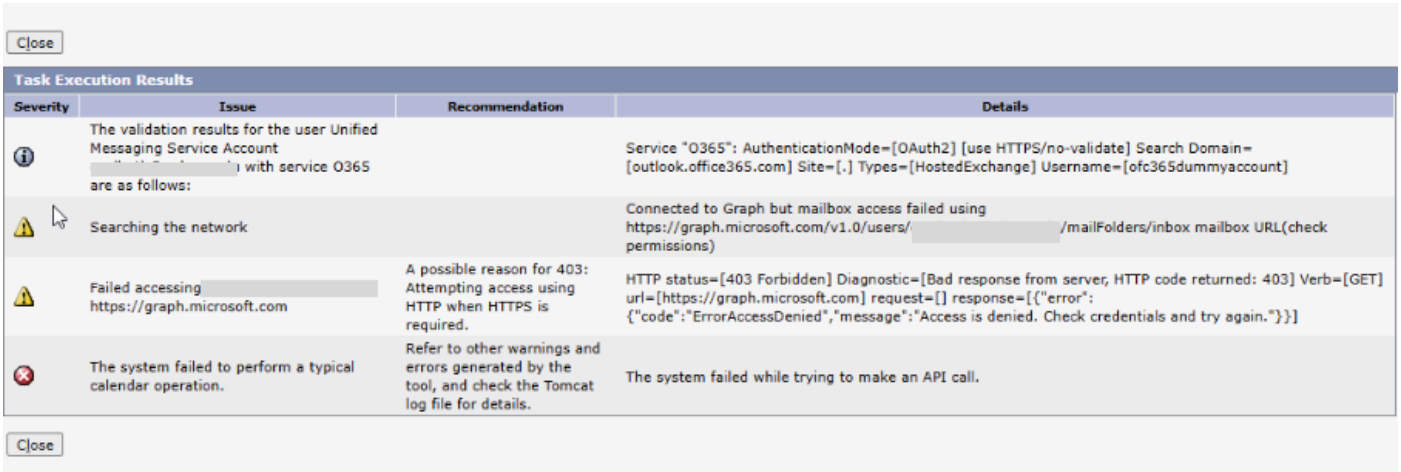
内容

問題

Microsoftは、2026年10月から2027年4月までにすべてのお客様の完全な廃止が完了するまでEWSを廃止することを(2023)以前に発表しています。EWSはUnity Connectionがクラウドとの通信に使用するプロトコルであるため、Microsoft Office 365（現在のMicrosoft 365）と統合されたユニファイドメッセージングを備えたUnity Connectionを実行しているすべてのシスコのお客様が、この問題の影響を受けます。

この情報は、Cisco Field Notice FN74365でも確認できます。

Unity 15su4へのアップグレード後に、このエラーが表示されます。



これは、Azure側のアクセス許可の問題を示します。

環境

- Cisco Unity Connection（15SU4へのアップグレード）
- シングルインボックス機能を有効にしたMicrosoft 365統合

解決方法

この問題を解決するには、Unity Connection 15SU4でExchange WebサービスからMicrosoft Graph APIへの移行をサポートするようにMicrosoft Entra IDアプリケーションの権限を更新する必要がありました。

手順 1：

『Unified Messaging Guide for Cisco Unity Connection』に基づくMicrosoft Entra IDアプリケーションの権限の更新

Microsoft Graph Features	Permissions
Mail	Mail.ReadWrite, Mail.Send

For accessing Calendar and Contacts, you should also add below permissions in your application:

Microsoft Graph Features	Permissions
Calendars	Calendars.ReadWrite
Contacts	Contacts.ReadWrite

注:API権限のタイプはApplicationである必要があります。

原因

この問題は、Unity Connectionで使用されるMicrosoft Entra IDアプリケーション登録でのMicrosoft Graphアプリケーションの権限が不十分であることが原因で発生します。Unity Connection 15SU4は、Single Inbox統合をExchange WebサービスからMicrosoft Graph APIに移行します。このとき、テナント全体の管理者の同意を得た特定のMicrosoft Graphアプリケーション権限が必要です。403 Forbidden応答が発生した原因は、既存のアクセス許可がApplicationアク

セス許可ではなくDelegatedアクセス許可として構成されたか、必要なMicrosoft Graphアクセス許可が管理者の同意により適切に付与されなかったかです。

関連コンテンツ

- Cisco Unity Connectionユニファイドメッセージングガイド
- Cisco Unity Connection 15SU4リリースノート
- フィールド通知FN74365
- CUC UM w/O365 - MicrosoftによるEWSの廃止は2026年10月に開始
- シスコのテクニカルサポートとダウンロード

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。